（様式２）

秘密保持誓約書

令和６年　月　日

長岡赤十字病院

院長　川嶋　禎之　様

所在地

商号又は名称

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　印

当社（以下、「乙」という。）は、日本赤十字社長岡赤十字病院（以下、「甲」という。）が実施する長岡赤十字病院医療情報システム設計構築業務に係る公募型プロポーザル（以下、「本プロポーザル」という。）に関し、以下のとおり秘密保持誓約書を提出する。

記

（秘密保持の範囲）

第１条　本書において秘密情報とは、本プロポーザルに際して甲から乙に交付する情報をいう。

（使用目的）

第２条　乙は、本プロポーザルに参加する目的にのみ秘密情報を使用するものとし、他の業務目的に使用しない。

（秘密の保持）

第３条　乙は、本プロポーザルに係る業務を遂行するために知る必要のある自社の役員又は従業員以外に対し、秘密情報を開示しないものとする。

２　乙は、本プロポーザルにあたり、第三者に秘密情報を開示する必要がある場合には、開示の相手方を事前に県に通知する。

３　前項により秘密情報を第三者に開示する場合は、当該者に対し本書と同様の秘密保持誓約をさせるものとする。

（損害賠償）

第４条　乙が前条各項のいずれかに違反した場合又は甲の秘密を漏えいしたことが明らかになった場合には、乙は、甲に生じた損害を賠償する。

（秘密保持義務の継続）

第５条　乙は、本プロポーザルの終了後においても、引き続き秘密保持の義務を負うものとする。

（秘密情報の返却・廃棄）

第６条　乙は、甲から要請された場合および本プロポーザルが終了した場合並びに当該秘密情報を保有する必要がなくなったと判断する場合は、遅滞なく乙の責任において適切な返却・廃棄措置を講ずるものとする。